

ひろしま住まいづくりコンクール 2013 募集要項

趣 旨： このコンクールでは、広島県内で行われた住宅のリフォームや新築の工事を対象に、建築主や事業者が住まいへ込めた思いやノウハウを取り上げることで、住まいを建てる上での工夫や技術をより多くの方へ伝えていきたいと考えています。

「建築主の嗜好やライフスタイル」、「広島地域性」などに配慮し、住まい方や省エネ・耐震性の向上・県産材の利用促進などを通して、建築主の暮らし向きや要望を形にした作品を広く募集します。

新しい住文化が発見できることを期待しています。

目 的： 広島県内で施工された住宅のリフォームや新築の工事において、様々な創意や工夫の事例を募り、優秀な作品を、ひろしまの住まいづくりとして表彰し、これを県民に広く紹介することにより、本県の住宅産業の活性化とその水準の向上に寄与することを目的としています。

スケジュール： 平成 25 年 10 月 31 日 募集締切（当日消印有効）
平成 25 年 12 月 上旬 審査委員会
平成 26 年 1 月 中旬 現地確認
平成 26 年 2 月 中旬 結果発表
平成 26 年 3 月 下旬 表彰式

応募料： 無料

応募条件

(1) 応募者の要件

- 応募者は、「(2) 応募作品の要件」に該当する住宅の**建築主（施主）、設計者、施工者又は企画立案者**とします。
- 建築主が応募する場合は、必ず設計者及び施工者に応募する旨を伝え、応募登録書に**設計者及び施工者の社名・担当者名**を記入してください。（企画立案者を記入する場合は、同様に応募する旨を伝えて記入してください。）
- 設計者、施工者又は、企画立案者が応募する場合は、**必ず建築主の同意を得た上で**、応募登録書に建築主名を記入してください。（応募者以外の設計者、施工者又は企画立案者についても応募する旨を伝えて記入してください。）

(2) 応募作品の要件

平成 22 年 4 月から平成 25 年 10 月の募集締切までの間に、工事が完了したリフォーム又は新築等の実施例で、次の条件を満足するものを対象とします。

<共通条件>

- 工事場所は広島県内であること
- 主たる用途が住宅であり、常時居住していること（別荘などは対象外）
- 住宅に係る構造、規模は不問
- 建築基準法などの建築基準関係規程を遵守していること
- 過去にひろしま住まいづくり支援ネットワークが主催した住宅に関するコンクールに応募していないこと

<リフォーム部門>

- リフォームは、増築、改築、模様替え等をともなう工事であること
- リフォーム後の用途が住宅であること（一戸建て、共同住宅などの建て方形式及びリフォーム前の用途は不問）

<新築部門>

- 戸建て住宅であること（2世帯住宅を含む）

(3) その他

応募作品については、審査委員会審査後、現地確認を予定しています。ただし、現地確認は応募者の了解を得られた範囲内で実施するものとします。

応募方法

(1) 応募作品の作成

1つの住宅につき、1作品を応募してください。同一住宅について、複数作品を応募することはできません。

(2) 応募用紙の入手方法

応募用紙はここからダウンロードしてください。

ひろしま住まいづくり支援ネットワーク：<http://www.hiroshima-sumai.com/event/index.html>

広島県：<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/108/sumaikonkuru2013bosyu.html>

(3) 提出書類

作品ごとに次の①②③を作成し、事務局まで提出してください。(郵送可)

① [応募用紙] ○ 所定の事項を必ず記入すること

② [作品概要資料] ○ 資料レイアウトは A3横長使いとし、2枚以内で作成(※記載事例有)

○ 建築主、設計者、施工者及び企画立案者が特定できる情報を記載しないこと

○ 設計図面(縮尺自由)、パース、ドローイング、CG、写真(枚数は適宜)など設計意図を表現したもので、工事を行う過程で創意工夫を行った点分かるもの

○ ホッチキス等では綴じないこと。

③ [立地状況・周辺状況が分かる全景の写真]

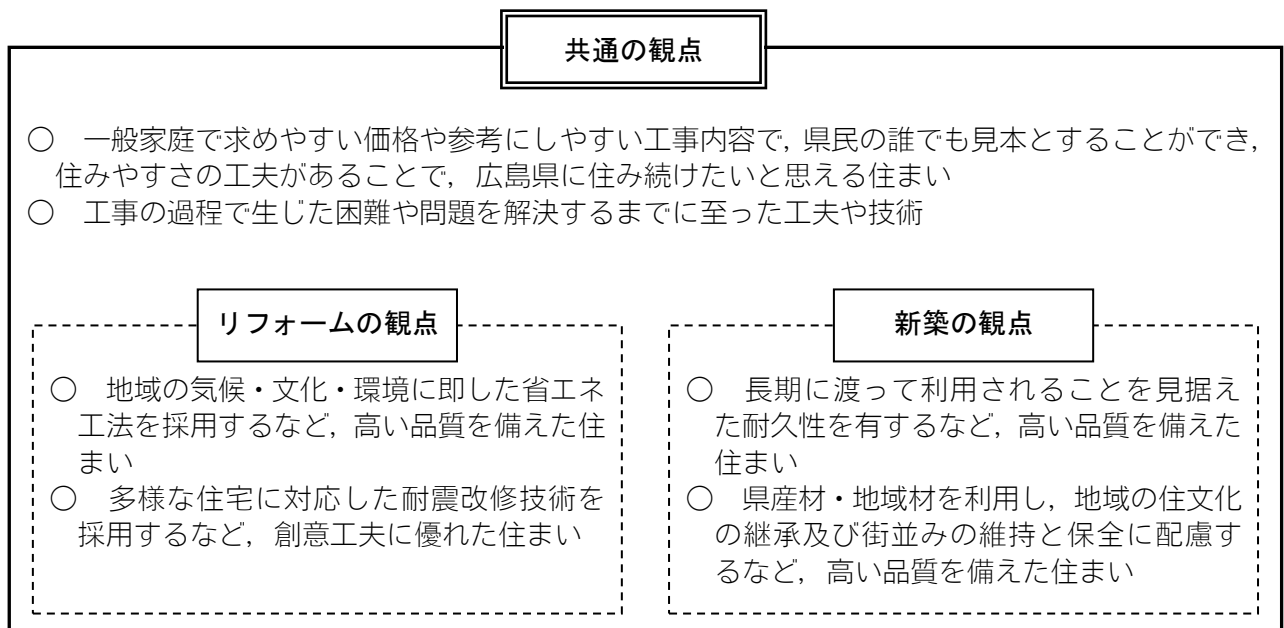
○ ①、②とは別に撮影位置方向の分かる配置図を合わせて添付すること

※ 画像加工等を行わないこと

応募先：ひろしま住まいづくり支援ネットワーク「ひろしま住まいづくりコンクール2013」事務局

(公社)広島県建築士会 本部事務局
〒730-0052 広島市中区千田町3-7-47 広島県情報プラザ5F TEL:082-244-6830(代)

審査の観点：応募された作品を次の観点から総合的に審査し、賞を選考します。



審査委員： 審査委員長 平野 吉信 [広島大学大学院 教授]
 審査委員 鈴木 一史 [住宅金融支援機構中国支店 支店長]
 錦織 亮雄 [(公社)広島県建築士会 会長]
 村田 正文 [(一社)広島県建築士事務所協会 会長]
 山田 暁 [(公社)日本建築家協会中国支部 支部長]
 安元 弘道 [(一社)広島県建築センター協会 理事長]
 川西 祐二 [広島県住宅産業四団体協議会 世話人代表]
 安藤 辰 [(一社)日本住宅リフォーム産業協会中国四国支部 支部長]
 河原 直己 [広島県建築技術部長]

賞について：

部門名	賞名	点数
—	広島県知事賞	1点
リフォーム部門	最優秀賞	1点
	優秀賞	3点程度
	奨励賞	3点程度
新築部門	最優秀賞	1点
	優秀賞	3点程度
	奨励賞	3点程度

審査結果及び表彰式等

- (1) 審査結果は、平成26年2月中旬に入賞者に文書で通知するほか、入賞一覧を、「広島県」と「ひろしま住まいづくり支援ネットワーク」のホームページに掲載します。なお、入賞者以外には文書による通知はいたしません。
- (2) 表彰式は優秀賞以上の受賞者に対し行います。
- (3) 表彰式は、平成26年3月下旬に行います。
- (4) 受賞した作品について、賞状を授与するほか、広島県知事賞及び、各最優秀賞作品の建築主には受賞記念品を贈呈します。また、広島県やひろしま住まいづくり支援ネットワークなどのホームページへの公表や各市町のロビー等で、パネルの展示会を開催します。

※ 応募作品に事実と相違していることが判明した場合、失格とする場合があります。

- 応募作品の取り扱い：
- 応募作品は、本コンクールの目的にのみ使用します。
 - 氏名などの応募者に係る個人情報は、適切に管理します。
 - 入賞作品については、当ネットワークが新聞、雑誌、ホームページ等を通じて公表することができるものとします。
 - 入賞作品については、展示パネルの作成、入賞作品集の発刊等、本コンクールの成果を情報発信するため、写真のデータ等の提出（無償）をお願いすることがあります。（写真データ等の使用については、撮影者の同意を得ておいてください。）
 - 入賞作品は、設計・施工の会社名等を付して、市町のロビー等や住まいに関するイベント会場での展示、入賞作品集等で一般公開します。
 - 提出された資料は理由の如何を問わず返却しません。

主 催： 広島県

ひろしま住まいづくり支援ネットワーク

（広島県、呉市、福山市、三次市、東広島市、廿日市市、住宅金融支援機構中国支店、（公社）広島県建築士会、（一社）広島県建築士事務所協会、（公社）日本建築家協会中国支部、（一社）広島県建築センター協会、広島県住宅産業四団体協議会、（一社）日本住宅リフォーム産業協会中国四国支部）

後 援： 中国新聞社、NHK 広島放送局、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新
（予定） 広島、広島エフエム放送、国土交通省中国地方整備局

事 務 局：ひろしま住まいづくり支援ネットワーク 「ひろしま住まいづくりコンクール 2013」事務局

（公社）広島県建築士会 本部事務局
〒730-0052 広島市中区千田町 3-7-47 広島県情報プラザ 5F TEL：082-244-6830（代）

※以下は特に公開するものではありません※

表彰の観点：各賞の表彰にあたり、表彰基準として主なテーマを設定し、それに照らし最も優秀な作品を選定する。

【共通の観点】

- [新しい発想・工夫] 一般家庭で求めやすい価格や参考にしやすい工事内容で、県民の誰でも見本とすることができ、住みやすさの工夫があることで、広島県に住み続けたいと思える住まい
- [解決力・技術力] 工事の過程で生じた困難や問題を解決するまでに至った工夫や技術

【リフォーム部門の観点】

- [省エネ] 地域の気候・文化・環境に即した省エネ工法を採用するなど、高い品質を備えた住まい
- [耐震化] 多様な住宅に対応した耐震改修技術を採用するなど、創意工夫に優れた住まい

【新築部門の観点】

- [長寿命化] 長期に渡って利用されることを見据えた耐久性を有するなど、高い品質を備えた住まい
- [木材利用] 県産材・地域材を利用し、地域の住文化の継承及び街並みの維持と保全に配慮するなど、高い品質を備えた住まい